



緊張ぎみに先生を見つめる新1年生（花咲小学校）



足並みそろえて入場（花咲小学校）



市長から交通安全を呼びかけます（花咲小学校）



入学式の会場風景（北斗小学校）

今年入学した1年生は、花咲小学校で67人、北斗小学校は75人となりました。  
6日の入学式を迎えた花咲小学校では、校門をくぐると長谷川市長をはじめ関係者が「交通事故に気を付けて。」と、寄贈された黄色いワッペンとランドセルカバーなどを、一人ひとりに声をかけ手渡しました。「ありがとう。」と、元気な声に笑顔が浮かびます。  
教室に入った1年生は、いつもと違う雰囲気、緊張しながらも、担任の先生の言葉に真剣に聞き入ります。会場の体育館では、在校生のお兄さんお姉さんが入場する1年生を大きな拍手で迎えます。席に着いて緊張は、ピークを迎えたようですが、緊張の糸はすぐに切れ、校長先生のお話しに耳を傾けながらも、隣の新しい友達が気になる様子を見せるのが

微笑ましく映りました。  
7日の入学式となった北斗小学校でも、子どもたちの緊張は変わりません。上級生に手を引かれ入場した1年生。一人ひとりの名前を、担任の先生が読み上げると元気に手を上げ、大きな声で返事をしていきます。わが子の順番を見守る父兄からも、ドキドキ感が伝わってきます。最後を飾る上級生からの歌のプレゼントは、明日からの学校生活への期待を高めていました。  
子どもたちの緊張の中から伝わる「希望に満ちた学校生活」を、より一層楽しく過ごすことができるように、学校はもちろん、地域が温かく見守っていかねければなりません。色とりどりのランドセルは、子どもたちの未来と希望の色に輝いています。